

【参加上の注意】・・・選手に印刷・配布し、読み合わせを実施した上で参加してください。

■ 新型コロナウイルス感染症対策関連の注意事項

1. 大会参加にあたって

(1) 会場入場時検温を行うこと。個人および各所属団体の責任のもと、大会の参加・大会参加留意事項のチェック項目を各自確認し参加

大会参加の留意事項（昨年までの規定と変わりません。）

過去7日間以内で以下の事項に該当する者には参加の見合わせを求めること。

新型コロナウイルス感染症と診断されている場合

新型コロナウイルス感染症と診断された方との濃厚接触がある場合

※政府の指針に基づき、学校・所属長の判断により参加の有無を決定

平熱を超える発熱（おおむね37度5分以上）がある場合

風邪の症状（咳、のどの痛み、頭痛、腹痛、下痢など）がある場合

倦怠感 だるさ・体が重い・疲れやすいなど、呼吸困難（息苦しさなど）がある場合

嗅覚や味覚の異常がある場合

(2) 各自でマスク（不織布）を持参し、試合時・練習時以外はマスクを着用する。

(3) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒をする。

(4) 大きな声での会話、応援等はしない。

(5) 感染防止のために主催者が決めたその他の措置を遵守し、主催者の指示には従う。

(6) 大会終了後2日、新型コロナウイルスの感染が確認された場合は主催者へ報告する。

2. 競技中について

(1) 競技中の発声は、飛沫防止のため避ける。

(2) プレイヤー以外は、ボールに触れないようにする。

(3) 卓球台の上で手を拭いたり、シューズの裏等を手触れない。

(4) タオルは卓球台にかけず、各自持参した袋に入れること。（大会当日袋は配布いたしません）

(4) 試合前後の握手は行わない。

3. 会場使用上の注意

(1) 観覧席は各地区指定の場所（会場図参照）に、密にならないように間隔を空けて座る。

また、立って観戦はせず、手すり等には触らない。

(2) アリーナの入口と出口は指示された動線で移動する。

(3) 貴重品、財布等の管理は自己で管理を徹底する。または、各校の顧問が管理する。

(4) ゴミの始末は各校で責任をもって、放置しない、汚さない等、全て持ち帰る。

(5) 忘れ物は感染拡大防止対策のため、保管せず処分させていただきます。

■ 大会プログラムについて

・大会プログラムは配布いたしません。

■ 入場制限 《生徒》

出場選手に限る。（練習相手の入場は認めない。）

■ 入場制限

大会会場への引率の入場は、以下のようにお願いします。

・参加選手が2名以内のチームは1名、5名以内は2名まで、6名以上は3名までとします

※不都合な点もあると思いますが、今回の大会は無観客試合です。ご理解の上ご参加ください。

※参加者は男女の総計でカウントしてください。男女で1チームとみなします。

■ 体育館への入場方法

- ・チームごと会場前に集合し、全員揃ったチームから入場してください。
- ・入場時に検温行います。

大会前7日以内での体調不良があった場合は入場時に検温後、面談をさせていただきます。

■ 受付について

- ・入場後、顧問の先生は、本部で参加確認の受付をしてください。
- ・「棄権」がある場合は同時に申し出てください。

■ 朝の練習について

- ・タイムテーブルを参照してください。

■ 競技方法

- ・現行の日本卓球ルールを適用する。
- ・ニッタク・VICTAS・タマスから選択する。(VICTAS, タマスは本部に取りに来てください)
- ・全種目5ゲームスマッチで行う。
- ・試合前のラケット交換は行わず、ラケット・ラバーを相手に見せるのみとする。

・ベンチアドバイザーは**ベスト8決定戦**より認める。

- ・タイムアウト制は適用しない。

■ 進行について

- ・タイムテーブルに記載されている開始時間は、目安です。
- ・コート変更、時間変更をする場合、放送で指示します。
- ・試合終了後、**勝者**は、対戦カードを進行席に届けて下さい。次の対戦カードを受け取り、コートに持って行って下さい。
- ・敗者は、そのコートで待機します。次の試合の審判をお願いします。

■ 試合後の消毒作業手順について

- ①敗者は試合終了後、卓球台の表面をペーパータオルで乾拭きして下さい。
- ②消毒液をペーパータオルに吹きかけ、ボールを消毒してください。
- ③タオルは卓球台にかけず、当日配布した袋に入れかごに入れること。
- ④ベンチを使用した後はベンチも消毒をしてください。

■ 審判について

・初戦の審判は**補助員**、**2回戦以降**敗者審判制とする。

■ 競技上の注意

①用具、服装等について

- ・ラバーは、ラケット本体の外周いっぱいまで、しかも外にはみ出ないように覆うものとする。
- ・粒高ラバーの粒の欠損については認められない。
- ・ユニフォームはJTTAの公認マークが付いたものを着用する。対戦相手と同一のユニフォームであってはならない。同一の場合は主審がトスによってどちらが換えるかを決定する。各選手は色・柄の異なった2種類以上のユニフォームを用意する。

②競技中の確認事項

- ・個人戦のベンチアドバイザーは、試合途中でコートを離れてもよいが、以後はそのコートに復帰できない。
- ・試合前の練習は片面3本または1分以内とする。
- ・正規サービス(16cm以上のトス等)、促進ルールについて正しく理解すること。
*促進ルール：ゲーム開始後10分を経過しても終了しない場合に適用。ただし、双方の競技者または組のポイントの和が18ポイント以上の場合は、促進ルールは適用されない。

- ・ゲーム間の休憩，アドバイスは1分以内とする。
- ・個人戦の抗議は，競技者のみが行うことができる。
- ・競技者，監督，アドバイザーは相手競技者に対し不当な影響を与え，観客に不快感を与え，またはそのゲームの評判を落とすような仕草や態度を慎まなければならない。
- ・応援については拍手のみとする。

③遅延行為・5秒ルールについて

- ・競技は1マッチをとおして，継続的でなければならない。次のような場合は遅延行為とみなす。
(なかなか球拾いに行かない，帰ってこない。プレーの再開が遅い。)

※「5秒ルール」とは，球拾いから戻りテーブルについた時から，主審は腹時計で「5秒」を計時し，まだプレーに入らない選手にゲームを開始するよう促す。必要以上に間合いを取らせない。度重なった場合には，イエローカードやレッドカードを使用する。

■ その他

- ・撮影動画等 SNS への公開は他校選手の肖像権の関係でトラブルになる可能性があります。許可なく公開をしないでください。

■ 今大会でベスト4に入賞したものを二次予選会に推薦する。

令和5年 国体最終選考会 7/1 (土) 塩尻市ユメックスアリーナ

・現在までの確定者

男子

原 圭佑	(松商学園)
櫻井 颯良	(松商学園)
今村 諒	(長野 JTC)
宮澤 望	(長野工業)
田中 翔大	(長野工業)

女子

塚田 桜姫	(中野西)
増田 華	(松商学園)
堀金 明花	(長野商業)
青木 菊乃	(松商学園)
飯沼 愛琉	(中野西)